

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	辻堂市民センター・公民館、消防出張所	階数	地上3F
建設地	藤沢市辻堂西海岸二丁目7000番33他	構造	RC造
用途地域	第一種中高層住居専用地域、準防火地域	平均居住人員	150人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	事務所、集会所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年4月 予定	評価の実施日	2018年10月15日
敷地面積	6,036.77 m ²	作成者	株式会社国設計
建築面積	2,370.63 m ²	確認日	2018年10月22日
延床面積	5,150.96 m ²	確認者	株式会社国設計



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.3

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記②以外のオフサイト手法 ④上記②+オフサイト手法

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.2

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.4

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.5

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.4

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項

総合	その他
①安全性の確保: 耐震安全性を確保する(重要度係数1.25) ②ユニバーサルデザイン: 各階に多目的トイレを設置。③環境配慮: 太陽光発電パネルの設置、LED照明の採用。	
Q1 室内環境 ①照明は、照度を500lxから750lxとしている。②建材は、JIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に使用している	Q2 サービス性能 ①階高: 3.9m、3.8mに対し、天井高さ2.6m、2.5mを確保。②雨水をトイレ洗浄水に利用。
Q3 室外環境(敷地内) ①周辺環境を読み取り馴染む形態・色彩計画とし、圧迫感を与えない景観を形成。②正面にはシンボルツリーを設け、敷地周辺やアプローチ部分は良好な緑化計画に努めた。③歩道上空地を設け、歩道の確保。④計画建物は、遠くから視認できるシンボル性を持ちながらも、住宅地や学校用地のスケールに配慮した景観にしている。	LR3 敷地外環境 ①照明器具はLEDを採用。照明配光は下方をメインとし、必要以上に広げない。②周辺の住宅や学校の防犯にも配慮した照明配置とする。
LR1 エネルギー ①ハイサイドライト窓を設け、電動オペレーターにより換気性能を確保している。②外皮に断熱施工をすることにより外部からの熱負荷を軽減している。	LR2 資源・マテリアル GL工法とOAユニットを採用することにより、部材の再利用可能性向上に取り組む。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される